2025年度 第20回九州クラブユース (U-13) サッカー大会 宮崎県大会要項

- 1 趣 旨 日本の将来を担うユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るととも に、クラブチームの普及と発展を目的とし、各団体の協力を得て宮崎県の九州クラブユ ースサッカー連盟登録チームが参加して実施する。
- 2 名 称 2025年度第 20回九州クラブユース (U-13) サッカー大会 宮崎県大会
- 3 主 催 宮崎県クラブユースサッカー連盟
- 4 日 程 (1) 予選リーグ

2025年11月1(土)、2日(日)、3日(月祝)、8日(土)、9日(日) 15日(土)、16日(日)

会場:各グループにて決定

(2)決勝トーナメント

2025年11月22日(土)

会場:北郷大藤河川公園2面 準々決勝

2025年11月23日(日)

会場:北郷大藤河川公園2面 準決勝、決勝、3位決定戦

2025年11月24日(月) 予備日

- 5 参加資格 2025年度(公財)日本サッカー協会に3種登録し、なお且つ(一財)日本クラブ ユースサッカー連盟に加盟登録されたチーム。
- 6 選 手(1)年齢は2012年4月2日以降の出生者を対象とする。
 - (2) 申込み選手は11名以上の選手で構成され、うち6名以上は日本サッカー協会3 種加盟登録選手であり、なお且つ2012年4月2日から2013年4月1日まで の出生者を対象とする。 試合中のピッチ上の選手は、4種加盟登録選手(小学 生)が、3種加盟登録選手(中学生)の人数を上回らない。
 - (3) 出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)をせず第4種登録選手のまま出場を認める。但し、同一下部組織第4種チームを複数所有している選手登用は、いずれかの1チームに限定するものとする。
 - (4) 二重登録・二重活動をしていない選手であること。(他の中学生チーム・クラブ チーム)
 - (5) 本大会申し込み後の追加及び変更の最終締め切り日は、10月24日(金)とする。
 - (6) 選手は、(公財) 日本サッカー協会 JFA キックオフから一覧表を出力、プリントアウトした紙媒体の写真付き選手証を所持していることが望ましい。
 - (7) 移籍選手は日本サッカー協会の移籍規定により出場できる。
- 7 競技規定(1) 24/25年の日本サッカー協会競技規定による。
 - (2) 参加チームをグループに分け、予選リーグを行う。
 - (3) 予選リーグ戦の順位決定方法は、次のとおりとする。
 - ① 勝ち3点・引き分け1点・負け0点とし、勝ち点の合計により順位を決定する。
 - ② 勝ち点が同じ場合は、得失点差(総得点-総失点)の多いチームを上位とする。

- ③ 得失点差が同じ場合は、総得点数の多いチームを上位とする。
- ④ 総得点が同じ場合は、当該チームの対戦成績にて決定するが、引き分けの場合は 抽選により決定する。
- (4) 予選リーグの順位を踏まえて(勝ち点→得失点→総得点→総失点で決定する)合計8チームが上位トーナメントへ進む。
- (5) 試合時間は予選リーグ50分。ハーフタイムは5分とする。決勝トーナメントからは60分。ハーフタイム10分とする。準決勝から10分間の延長戦を行う。
- (6) トーナメントにおいて勝敗が決しない場合、PK戦で勝敗を決する。
- (7) 試合開始60分前までにグリーンカードシステムへ登録し、交代は当日登録した 最大14名の交代要員の中より制限なく交代できる。 ただし、再入場は出来な い。なお、後半の交代回数は3回までとし、交代用紙を提出する必要もない。
- (8) 警告を2回(通算)受けた選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた場合は、次の1試合に出場できない。その後の処置は大会規律委員会(会長、大会担当、宮崎県クラブユースサッカー連盟理事)にて決定する。

予選リーグでの警告累積は決勝トーナメントには持ち越さない。ただし、予選最 終戦での二枚目の警告については決勝トーナメント1回戦には出場できない。

予選リーグにて退場による出場停止試合数は決勝トーナメントへ持ち越すものとする。

- (9) ユニフォームの広告は(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム広告規定」に 準ずる。
- (10) マネージャーズミーティングについては、決勝トーナメントから導入する。ユニフォームについては お互いのチームで話し合う。しかし、最終決定は主審の指示による。マネージャーズミーティングが組み合わせ次第では、90分前になる可能性もある。
- (11) 合同チームはオープン参加とし予選リーグに参加できない。
- (12) ソックスについては、メーカーが異なっていてもチーム内で同色の場合は可とする。アンダーシャツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する
- 8 表 彰 優勝・準優勝・3位・4位チームを表彰する。
- 9 参加料 10,000円

※10月3日(木)までに、次の口座へ振り込むこと

宮崎銀行 木花支店(143) 普通 172683 宮崎県クラブユースサッカー連盟 会計 南園芳雄

- 10 申 込 み グリーンカードシステムのチームページにて、9月30日(火)までに申込む
- 11 負担金 (1) グリーンカード未加入チームは別途システム負担金20,000円徴収する。
 - (2) その場合は、事務局へ連絡すること。
- 12 その他(1) 登録選手は必ず傷害保険に加入していること。
 - (2) 試合会場での負傷の処置については、当該チームで行うこと。
 - (3) ベンチへの入場は申込み時に一次登録された選手の中より、試合ごとに出場登録されたスタッフ7名の中より5名、選手25名以内とする。
 - (4) 開会式は行わない。

- (5) 決勝戦終了後に表彰式を行う。
- (6) ベンチを離れ、テクニカルエリア内で戦術的指示を伝えることが出来る人は、その都度スタッフ1名とする。
- (7) 優勝・準優勝の2 チームが、2 0 2 6 年 2 月 2 8 日、3 月 1 日沖縄で行われる 『第2 0 回九州クラブユース(U -1 3) サッカー大会』へ宮崎県代表として出場 する権利と義務を有する。
- (8) 交代選手のベンチ横でのウォーミングアップは、ボールなしで行うこと。
- (9) 決勝トーナメントから第4審として審判着を着用し有資格者を配置することを義 務付ける。
- (10) 落雷時の対応について下記の通りとする。
 - ① 試合前及び試合中に、落雷の発生並びに発生の可能性がある場合は、当該試合の 審判員の判断により即座に試合を中断する。但し、これについて大会本部(競技 責任者他)が決定するものとする。
 - ② その後、電活動が止んで20分後に再開する。
 - ③ 再開または中止する場合は、次の通りとする。
 - ア 前半戦途中に中断した場合は、中断時の状態から残り時間を再開する。
 - イ 前半が終了している場合及び後半戦途中に中断した場合は、試合再開を行わず 中断時の結果により勝敗を決する。
 - ウ 再開後、会場使用予定時刻を越える恐れがある場合は、予備日または翌週・翌 日に再開する。その場合、次試合も順に行う。
 - ④ 日程を変更して試合を再開したことにより全大会日程までに試合を完了できない場合は、抽選により勝敗を決定することがある。その場合、大会実施委員会にて決定する。
- (11) 審判については次の通りとする。
 - ① 大会の主審は、予選リーグは帯同審判員を配当する。また、決勝トーナメントから宮崎県サッカー協会へ依頼する。
 - ② アシスタントは帯同・ユース審判ともに、4級以上とする。
 - ③ 決勝トーナメントからはすべて宮崎県サッカー協会へ依頼する。
- (12) 監督会議(兼組み合わせ抽選会)

10月5日(日) 生目の杜体育館大会議室 19時~

- (13) 指導者も選手もサポーターもマナー及び規則を守って、紳士的な言動をとるよう に努めること。
- (14) 今大会のシードチームは、『宮崎県クラブユースシード決定方法』によって決定する。なお、第4シードについては、監督会議にて抽選する。

第1シード:ソレッソ宮崎 15ポイント

第2シード:アリーバ 8ポイント

第3シード:ヴォラエスト 5ポイント

第4シード:セントラル宮崎 3ポイント